

家事事件・少年事件の最新動向を追う
唯一の判例雑誌

10月
刊行

家庭の 法と裁判 第40号

家庭の法と裁判研究会 編

2022年10月刊 B5判 176頁 定価1,980円（本体1,800円）
ISBN:978-4-8178-4847-5 商品番号:31009 略号:家判

特集

実務家による 終活支援の実情と課題

終活支援における
ポイントについて、
条項例や具体的な事例を
交えながら解説！

富永 忠祐 弁護士
八杖 友一 弁護士
齊木 敏文 鞠町公証役場公証人
佐々木 佐織 社会福祉士・東京大学大学院教育学研究科特任専門職員

論説

◆ ニューヨーク州の離婚訴訟におけるディスカバリ制度
—日本の離婚調停手続に対する示唆—
白木 敦士 ニューヨーク州弁護士・元コロンビア大学客員研究員

◆ 特定少年の保護者について

加藤 学 さいたま家庭裁判所判事
須川 智裕 秋田地方・家庭裁判所大館支部判事補

解説

◆ 「新しい運営モデル」の下での間接交流の検討・調整における
留意点について
東京家庭裁判所面会交流プロジェクトチーム

◆ 「更生保護法」及び「犯罪をした者及び非行のある少年に対する
社会内における処遇に関する規則」の改正とその運用について
平畠 昇平 法務省保護局観察課専門官



その他、実務をフォローする
裁判例・連載記事が充実！



バックナンバーや
目次が確認できます！

調停制度100周年に寄せて

西岡 清一郎 弁護士・元広島高等裁判所長官
今井 弘晃 東京家庭裁判所判事

 日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 FAX:03-3953-2061（営業部）

TEL:03-3953-5642

www.kajo.co.jp
ツイッターID: @nihonkajo

